



## システム技術分科会 2006 年度 第 2 回会合 プログラム

### セキュリティ ～対策ソフトでどこまで守れるか～

- 日 時 : 2007 年 1 月 31 日(水) 13:00~19:30 (12:30 受付開始)
- 分科会 会場 : 富士通ソリューションスクエア S 棟 3 階 Presentation Hall S-P302
- 懇親会 会場 : 富士通ソリューションスクエア 0 棟 7 階 Lounge 751+752
- 参加対象 : 本会合は、SS 研, CS 研, IS 研会員にご参加いただけます。
- 定 員 : 120 名

#### 開催趣旨

従来からインターネットにパソコンを接続する際に Virus 対策のソフトの導入は必須でしたが、その Virus 対策のソフトによってインターネット上で十分な安全を確保することが可能でした。しかし、最近ではインターネット上の脅威は、Virus、Warm の他にも、SPAM メール、フィッシング・サイト、SpyWare、MalWare、BotNet 等多岐にわたり、また、その攻撃方法も様々です。

そこで、従来からのいわゆる Virus 対策ソフトが、私たちのパソコンをインターネットの脅威からどれくらい守ってくれるのか疑問に思われる方も多いのではないかと思います。

このような背景で、本分科会では、インターネット上の最近の様々な脅威に対して、SPAM メール対策の専門家、セキュリティインシデントの仲介役、セキュリティベンダーの方々にそれぞれの立場で最新の情報と対策について解説していただき、会員の皆様にインターネット上の最新のセキュリティ対策について理解していただく機会を提供します。

#### プログラム

受付開始	12:30~13:00
開会挨拶	13:00~13:05
(1)ネットワーク観測から把握するサイバー攻撃と spam メールの状況 京都大学学術情報メディアセンター 高倉 弘喜	13:05~14:05 報告:60分
(2) コーディネーションセンターから見た情報セキュリティの 最新動向と対応体制のベストプラクティスについて JPCERT/CC 名和 利男	14:05~14:55 報告:50分
休憩	14:55~15:25
(3) 迷惑メールの動向と Symantec が考える対応策 (株)シマンテック 安元 英行	15:25~16:15 報告:50分
(4) 今昔物語 ～トレンドマイクロのウイルス検出技術向上への取組み～ トレンドマイクロ(株) 平原 伸昭	16:15~17:05 報告:50分
(5) 質疑応答(全体討論)	17:05~17:45 Q&A:40分
まとめ	17:45~17:55
会場移動(Office 棟 7 階 L751+L752)	18:05~18:10
懇親会(ワンコインパーティ) 会費:¥500 # お飲み物と乾き物のみご用意した、簡易的なパーティです。	18:10~19:30

(裏面に続く)

## ポイント

- 現在どのような脅威(脅威の種類とその内容)があり、どのような対策が講じられているのか、一般の利用者が安全に利用するには、どのようなことに注意しなければならないのかの紹介。
- パターンマッチング技術以外のアナマリディテクション、ヒューリスティックス手法等の検知技術動向についての紹介。
- 上記手法の“怪しいもの”の検出技術の検出精度とその”悪い”と判断する定義とその知見の紹介。
- 緊急時のセキュリティベンダーサポートと運用体制の紹介。
- honeypot で把握した bot の活発化状況の報告。
- bot を使った malicious code 開発例の報告。
- なぜ、開発中のコードを試し打ちするのか？ IDS の誤検知から見える bot 開発状況等の報告。
- anti-spam 製品と spammer とのイタチごっこの現状。イメージ spam という新たな脅威の報告
- 90%以上が spam という状況下でのメールサーバの運用戦略の紹介。安易な spam 対策が引き起こす問題の報告
- 講演後の懇親会で、会合でお話できなかった点他についての意見交換を実施(会費¥500)。

## 会場へのアクセス

富士通(株) 富士通ソリューションスクエア S棟3階 Presentation Hall S-P302

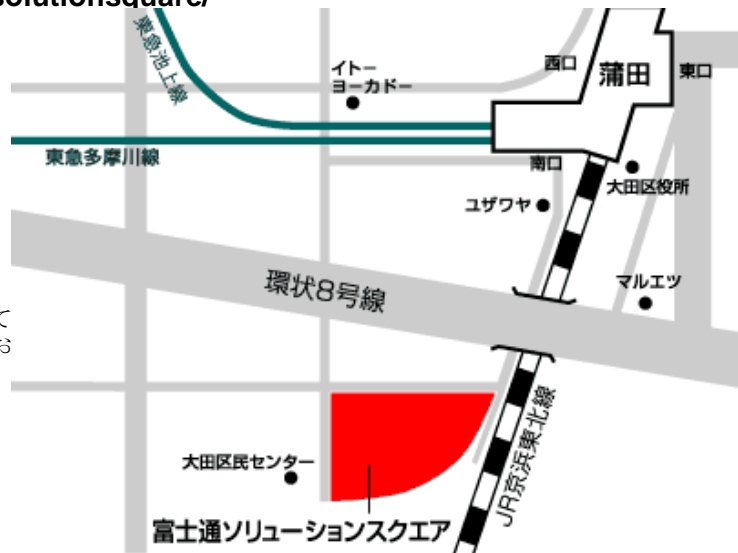
住所：東京都大田区新蒲田 1-15-25 電話：03-6252-2582 (SS研事務局)

<http://jp.fujitsu.com/facilities/solutionsquare/>

- ◆ JR 京浜東北線 蒲田駅 下車
- ◆ 東急多摩川線 蒲田駅 下車
- ◆ 東京池上線 蒲田駅 下車

西口(南口と表記されている場合もあり)寄り、JR 京浜東北線の線路沿いを横浜/川崎方面へ向かい徒歩6分程度

- ※ ソリューション棟(S棟)は正門を入れて正面の建物です。2階が入口になっておりますので、エスカレーターをご利用下さい。入口付近にセミナー案内の看板をご用意いたします。総合受付には立ち寄らず、エレベータでそのまま3階にお上がり下さい。



## 参加について

- 参加対象： SS研, CS研, IS研会員の方であれば、どなたでもご参加いただけます。
- 参加費： 無料  
ただし懇親会(ワンコインパーティ)に参加される場合は、会費として500円を徴収させていただきます。
- 定員： 定員は120名です。  
お申し込みが多数の場合には、定員になり次第締め切らせていただきます。
- なお、当日お越しの際はお名刺をお持ちください。

## お申し込み・詳細

SS研究会サイト(<http://www.sskn.gr.jp/>)よりお申し込みください。

## 【お問い合わせ】SS研究会事務局

東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター 26階 (〒105-7123)

(財)情報処理教育研修助成財団内

TEL:03-6252-2582 FAX:03-6252-2934

URL:<http://www.sskn.gr.jp/> E-mail:[sskn@sskn.gr.jp](mailto:sskn@sskn.gr.jp)